

伸びる力と支える力

桜の花が散りつつ、ツツジの花が咲こうとしています。この間入学した一年生も学校生活に慣れて外で元気に遊び回り、華やかで活気に溢れた5月を迎えました。大きな災害があっても、年々歳々、春に同じように花を咲かせ続ける木々の生命力の神秘さと力強さに改めて自然の摂理の偉大さを感じます。子どもたちの生命力の躍動にも同じことを感じます。母親のそばを離れなかった幼子が、たった6年という短い間に心身ともに大きく成長し小学校を巣立っていきます。子どもに内在する生命力、それは心も体も自然に大きくなるようにする力だと思えます。文字を知り使えるようになりたい、教の仕組みを知りいろんな計算ができるようになりたい、歌をたくさん知り楽器を奏でたい、美しい絵や工作を作り出したい、速く走りボール運動が上手になりたいという意欲とそれを実現するための努力が子どもを大きくします。

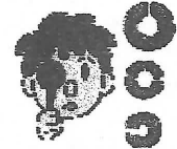
ところで中国で生まれた「啐啄」(そったく)ということばがあるのをご存知でしょうか。「啐」はひなが卵のからを破って出ようとして鳴く声、「啄」は母鳥が殻をつつき割る音をあらわす文字で、ひながかえるのはひなと母鳥の呼吸がぴたりと合う時だということばです。子どもには自ら伸びようとする力が備わっていますが、周りの者がそれを助け、支えることで大きな力となります。学校では6年間、学級担任を中心に教職員が系統的、計画的に学習を指導し、子どもの伸びようとする意欲や努力を育ててまいります。

家庭での支え方はどのようなものでしょうか。まず子どもの意欲と努力の前提となる健康の維持が伸びようとする力の基盤となります。「早寝、早起き、朝ご飯」という運動が提唱されていますように、大切なことは規則正しい生活(特に朝ご飯)と、栄養バランスのとれた食事によって子どもの健康を維持増進することです。次に、テレビやゲームの制限時間を約束させ守らせることや、読書や家庭学習の定着が大切です。「努力は人を裏切らない」という言葉のように、毎日少しずつの積み重ねが大きな成果となって実るものなのです。最後に、子どもが悩み傷ついた時や心が不安な時には、お家の人の励ましは何よりも大きな力となり元気を取り戻します。このように家庭の支えが子どもの意欲や努力を大きく育てていくことになります。

この一年間、子どもたちのよりよい成長を願って学校と家庭がともに力を携えてまいりたいと思っています。皆様のご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

5月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
2	月	全校朝会 家庭訪問(武庫町)
3	火	憲法記念日
4	水	みどりの日
5	木	こどもの日
6	金	内科健診(5・6年) PTA総会、学校経営説明会、修学旅行説明会
9	月	全校朝会 委員会 尿検査(二次) 眼科検診
10	火	内科健診(1・4年)
11	水	色覚検査(4年) 地区別集団下校(5h)
12	木	内科健診(2・3年)
13	金	遠足(2・4年) 聴力(3年)
16	月	修学旅行(~17日) 平常チャイム
19	水	代表委員会・リーダー会 遠足(1年) 聴力検査(5年)
23	月	全校朝会 クラブ活動 耳鼻科検診(3・4年)
24	火	音楽鑑賞会
26	木	耳鼻科検診(5・6年)
27	金	遠足(3年) 聴力検査(2年)
30	月	児童朝会 委員会活動 聴力検査(1年)
31	火	自然学校説明会



6月1日:避難訓練 6月5日:日曜参観(6日代休日)
6月20~24日:自然学校 6月10日:社会見学(4年)
6月24日:社会見学(3年) 6月27日:水泳開始

【ちょっとデータ】

昨年度 早寝(1・2年:9:00 3年:9:30 4・5・6年:10:00)・早起き(7:00)できているかの問いに対して「よくあてはまる」と答えた割合は全体で41.8%、朝食を食べているかの問いに「よくあてはまる」と答えた割合は84.5%でした。

テレビやゲームは目から入る刺激が強く、眠りやすい状態とは逆の状況を作ってしまう。3時間以上テレビを見ている児童が50%を超えていることが気になる点です。また、起床時刻が遅くなることで、朝のトイレタイムが十分にとれず、朝の排便の習慣がどの学年も結果がよくないということも改善したい点です。生活習慣・学習習慣の改善と定着を進めていきましょう。

生徒指導部より

元気よく 相手の目を見て 自分から

活気ある、気持ちのよいあいさつができるように取り組んでいます。ご家庭でもさわやかなあいさつから1日のスタートを切ってくださいね。